

そう し じゆ 相思樹

祝 100 号



写真:与儀公園にそびえ立つ大きな相思樹

【発行】那覇市中央公民館
〒902-0064 那覇市寄宮1丁目2番15号
TEL: 917-3442 FAX: 835-4707
MAIL: E-S-KOU0012@city.naha.lg.jp



相思樹100号を機に過去の相思樹をめぐってみました。20～30年前の相思樹を見ると、公民館事業のお知らせや報告の他、利用者の声や自治会長等地域の方々へのインタビュー、地域行事の紹介など、様々な取材を経て記事ができていくのがわかります。そして、当時の公民館職員の熱意がひしひしと伝わってきて、「こりゃー負けてられないな」と感じた次第です。

101号以降も地域の皆様の生涯学習につながる話題や情報を楽しく伝えられるよう、紙面づくりを工夫してまいりますので、今後の相思樹に乞うご期待!!



(中央公民館長 照屋 満)

目次

広報「相思樹」を振り返る

- 相思樹年表
- 相思樹の昔と今
- 過去のおすすめ記事
- 100号に寄せて

講座報告

- ①家庭教育学級
- ②親子ふれあい教室
- ③乳幼児学級

定期利用団体の紹介

10月～12月の講座予定

100号記念企画

広報「相思樹」をふりかえる

中央公民館と

広報「相思樹」の歩み

昭和50年8月1日 中央公民館設置

10月7日 市民講座開始

12月6日 沖縄県公民館大会が那覇市で開催

昭和51年5月30日 放送機材が整備

9月1日 おかあさんのテレビ学級が開設され、

放送利用が開始

昭和52年2月3日 第1回公民館まつり

昭和56年7月1日 「公民館だより」第1号発行

平成2年5月15日 広報「相思樹」第1号発行

平成2年6月3日 中央公民館利用団体連絡協議会結成

平成3年2月1日 創立15周年記念誌発行

平成4年4月7日 公民館の月曜定休日廃止

平成6年9月21日 第45回九州地区公民館研究大会が

那覇市で開催

平成22年4月1日 使用料納付制度が導入

平成22年11月11日

12日 第61回九州地区公民館研究大会が

那覇市で開催

平成28年2月13日 中央公民館40周年記念事業開催

(公民館まつり・講演会・記念誌発行)

平成30年11月15日

16日 第69回九州地区公民館研究大会、

第48回沖縄県公民館研究大会が

那覇市で開催

令和3年10月

広報「相思樹」100号発行

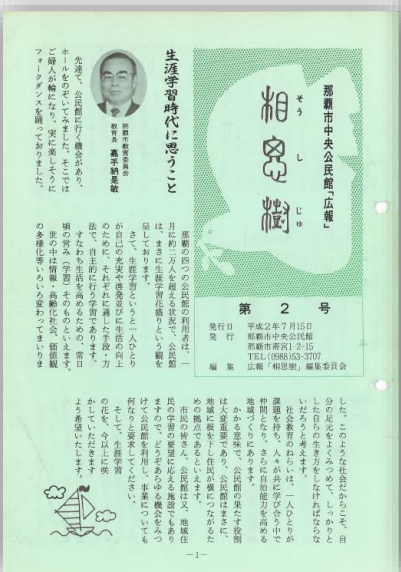
広報「相思樹」の昔と今

相思樹マメ知識

明治39年頃、台湾からパイパイ等とともに導入。当初は緑肥。後に防風林。さらに花の美しさが見直され植えられた。

相思樹15号より

公民館ができる前は、現在公民館で行っているような講座は、地域の自治公民館や学校を中心に市の職員が出かけて行って実施していたようです！



公民館だより(昭和56年7月1日～)

- ・A3サイズ、白黒印刷
- ・今の相思樹と同じく年4回発行していた。

初期相思樹(平成2年頃～)

- ・初期はB5サイズ、2色印刷
- ・「相思樹」編成委員会編集

相思樹(平成8年5月20日第20号～)

- ・A4サイズ、配布用は2色印刷
- ・年4回発行

過去のおすすめ記事をピックアップ!

今読んでも面白い・興味深い記事を公民館職員が紹介します。

おすすめ①

好評の市民講座 ～800人殺到、ついに抽選へ～ 昭和56年7月1日発行 公民館だより第1号より

コメント 昭和56年当時は、応募者の目の前で講座申込結果の抽選会を行っていたようです。“まるで大学合格発表の雰囲気だった”と記載されており、当時の熱気や参加者のワクワク感が伝わってくるようです!



おすすめ②

平成23年度那覇地区公民館 連絡協議会研修会 平成24年7月20日発行 相思樹71号より

コメント 「戦後復興期の公民館をたどり、今後を考える」と題しての講話の中で当館の歴史的背景についてのお話が掲載されていました。

これまでの歴史が分かる貴重な記事に当館に対してますます愛着が湧いてきました。これからも“温故知新”を心がけ職務に励んでいこうと思います。

三月二十二日に、浦添市立中央公民館にて、那覇地区公民館連絡協議会研修会が行われました。沖縄大学名誉教授、おきなわ社会教育研究会会長の平良研一さんを講師として招き、「戦後復興期の公民館をたどり、今後を考える」と題して、お話しいただきました。戦後の公民館では、沖縄の人々を民謡や大衆劇で励まし、勇気付けたそうです。那覇市の中央公民館は、昭和四十八年までは、米国民政府が管理していた「琉米文化会館」であり、映画やダンスパーティーなど、当時としてはハイカラな行事をたくさんしていたそうです。中央公民館の階段が一段一段高く、ホールのコラーのスイッチが高い位置にあるのは、アメリカ仕様だからなのですね。那覇市の公民館の中で一番古い中央公民館には、長い歴史があります。中央公民館の若かりし頃に触れられた、貴重なひとときとなりました。

おすすめ③

第42回 中央公民館まつり 平成30年3月30日発行 公民館だより第88号より

コメント 公民館まつりが令和2年度はコロナの影響で6サークルの舞台発表しかできなかったため、このような大規模な発表会は体験したことがないので驚きです。



第42回中央公民館まつり



2月24・25日、待ちに待った!満開の桜と共に~中央公民館まつりが開催されました。今年は、少しの雨もありましたが、お天気にも恵まれて沢山の人がまつりにお越し下さいました!まつり初日は、創作エイサー隊・天乃川(ティンガラ)によるエイサーで幕を開け、利用団体の坪井会長、中央公民館・古塚館長の挨拶から多くのプログラム目白押し!華やかな幕開けでした♪♪

古塚館長の読み聞かせ



絵本読み聞かせ



「わくわく子ども会」では、絵本の読み聞かせに、「まんぐーすーのプーヒャ〜」しろませいゆうさんや、楽しいマジックショー、さどやん紙芝居と楽しみました。



マジックショー(仲良良一さん)

那覇市NEWS

相思樹は100号、那覇市は100周年

広報「相思樹」は今号で100号を迎えました。また、那覇市も令和3年5月20日で市制施行100周年を迎えています。次の100年もだれもが心豊かに暮らせる那覇市であるよう決意を新たに、これからも全力で取り組んでまいります。ゆたさるぐとううにげーさびら。(広報なは市民の友5月号 市長あいさつより)



◆**100周年記念デザインゆいレール**
5/20から3/31まで那覇のまちを走ります!



◆**100周年記念誌「那覇100年の物語」**
歩んできた軌跡をたどって次の100年へと思いを馳せる…。市役所売店や県内書店で販売中です。



◆**78ビール発売! (数量限定)**
県内スーパー・コンビニなどで探してみてください。まだあるかな～

100周年記念事業について
「つなぐ・むすぶ・ひらく」をテーマに市制100周年を記念し令和3年度は年間を通してさまざまな事業があります。詳しくは、那覇市役所ホームページをご覧ください。



人々の思いを未来へつなぐ

中央公民館のお隣にある旧市民会館は、1970年11月に開館し式典や芸術の拠点として利用されてきました。日本復帰の式典や真和志地区の成人式、ウィーン少年合唱団の沖縄公演など多くの方が、市民会館に特別な思い出があるのではないでしょうか。

建物の老朽化により2016年に休館し、来る**2021年10月31日**に「**那覇文化芸術劇場なは一と**」として久茂地小跡地に開館します。「なは一と」という名称には、那覇の心(Heart)を揺るがす芸術

(Art)の発信拠点として、人々に親しまれ文化芸術が

発展するよという願いが込められているそうです。
本市の公立公民館においても、2011年に建物の老朽化により久茂地公民館が廃止され、牧志駅前ほしぞら公民館へ移転しました。久茂地公民館の機能を引き継ぎ、プラネタリウムのある公民館として多くの方に親しまれ、今年度で10年目を迎えています。

中央公民館の建物は、1969年7月に「琉米文化会館」として建築され、建物としては今年で52年、公民館としては46年目となり、本市の公立公民館の中で1番歴史のある建物となりました。地域の皆さまが気軽に集える場となり、各種学級・講座を通して教養を高めあう方々を支援することを運営目標としています。何年経っても思い出されるような特別な公民館になれるよう、今後もより一層地域づくりに取り組んでまいります。



▲旧市民会館 正面(写真/右)、桜の季節(写真/左上)、駐車側(写真/左下)

▼那覇文化芸術劇場なは一と 大劇場(写真/上)、外観(画像/下)

主な施設は、大劇場、小劇場、大スタジオ、小スタジオ、練習室などです。
なは一との施設利用については、那覇市文化振興課ホームページでご確認ください。



相思樹 100号に寄せて

那覇市立中央図書館 館長 高里 浩

「相思樹」創刊100号発行おめでとうございます。

今年是那覇市制施行100周年の記念の年でもあり重ねて喜ばしい限りです。

ところで、中央公民館広報「相思樹」の名前の由来についてご存じでしょうか。

1990年(平成2年)創刊号発行の年、当時私はまだ20代、公民館主事として中央公民館に勤務していました。

公民館・図書館の入り口近くには、見上げるほどに大きな1本の相思樹の木がそびえ立っており、一年中、青々とした細長い葉を枝いっぱいに茂らせていました。ある時は雨風を防ぎ、またある時は木陰をつくり、初夏にはその勇壮な姿には到底似合わない小さく鮮やかな黄色い花を咲かせ、ほのかな甘い香りは、木に遊ぶ小鳥のさえずりとともに、公民館・図書館利用者の心を和ませてくれていました。

この木のもとに多くの市民が「つどい」・互いに「まなび」合い・想いを「むすぶ」ことができるよう、編集委員会の皆さんが願いを込めて広報「相思樹」と命名したと記憶しています。

玄関前の相思樹の木は、いつの間にか姿を消してしまいましたが、広報「相思樹」は公民館の情報発信の柱として、その想いを伝え続けています。

創刊号発行から31年、あっという間に月日は流れ、当時、公民館若手のホープとして活躍していた私も、早いもので今年還暦、照屋公民館館長と共に来る3月に定年を迎えます。

人生100年時代、60歳はまだまだ青年と自分を慰めつつ、これからの人生、新たな出会いと発見を期待しながら、相思樹のごとく一つひとつ素敵に年輪を積み重ねていきたいと思っています。

ちなみに、樹木の「相思樹」の名前は、中国の春秋時代、深く愛し合う夫婦の悲しい故事「鴛鴦の契(えんおうのちぎり)」、「鴛鴦」はおしどりの意)に由来することです。詳細を知りたい方は、ぜひ、1階の図書館で…。



当時の高里図書館長

元那覇市役所OB 宮内 勇人さん



宮内 勇人さん

私は昭和56年から中央公民館に5年間勤務しました。

当時は、那覇市の公立公民館は2館で、中央公民館が真和志地区と首里地区を、久茂地公民館が本庁地区と小禄地区を担当していました。

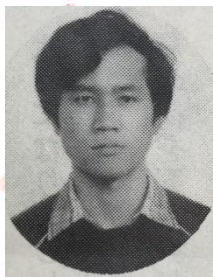
今や、那覇市の公民館といえば、全国の優良公民館として何度も表彰されるまでにその活動が高く評価されています。これも創意工夫を凝らしながら事業に関わってこられた関係者の皆様の不断のご努力、ご尽力の賜物とあらためて深く敬意を表しますとともに、一市民として誇らしく感じております。

さて、中央公民館広報「相思樹」が100号目ということですが、私が勤務していた当時はまだ「相思樹」という名前はついておらず「公民館だより」というストレートな名前でした。

当時はインターネットもない時代でしたので、事前の広報は新聞・チラシに頼ることが多く、広報にはたいへん苦勞していました。

印刷業者への依頼にしても、原稿の入稿がぎりぎりまで迷惑をかけたこともありましたが、今思うといつも時間に追われ、はらはらしながら広報紙発行の仕事をしていたように記憶しています。

今は、コロナ禍でこれまでにない苦勞をされていると思いますが、インターネットでの双方向での広報と併せて、「相思樹」がこれからも市民の皆様様に親しまれ、「学習・交流・つなぐ」公民館の活動がさらに充実・発展していきますことを心から願っております。



公民館新任当時

実施講座の報告

家庭教育学級 ネットで繋がる楽しさと怖さ



講座の様子

～ネットリテラシーってなに～

子ども達にとって24時間誰かと繋がりが友人が増えるSNSは手放せないツールのひとつです。

でもネットの世界は危険がいっぱい。その危険性を保護者が知ることで、又は理解することで、インターネットの正しい使い方などを学びました。実際にSNSの投稿から個人を特定するまでの流れを見せていただき、みんなビックリ。怖さを知ったうえで、正しいネットの利用法や家庭の中でのルールなど家庭教育リーダーを交えグループワーク。押しつけルールではなく、子どもと対話しながらルールを作ることが大切であることを認識しました。今回は沖縄県の夢実現「親の学びあいプログラム」を活用しました。

親子ふれあい教室 海洋ごみについて考える。

～マイクロプラスチックってなんだろう～

オンラインだからチャレンジできる事を！と那覇市中央公民館・浦添市中央公民館・名護市の国際海洋環境センターGODACと受講生の各家庭をZoomで繋ぎ開催しました。

いつも見ている地域の海ではなく、世界の海はどうなっているか、深い海の底に沈んだ海洋ごみがどうなっているか？国際海洋環境センターが集めた映像で現状について学びました。改めて、私たちの海は世界に繋がっていることや、環境を守っていく大切さを実感しました。

参加者からは、「この講座を継続的に行って欲しい」との声も寄せられました。



GODAC 澤野先生

乳幼児学級 ぴよぴよ学級～パパもママも、みんな最初はひよこちゃん～

enjoy!!



HISAKO先生

MARK先生

はじめての育児で抱える悩みや不安を共有しあえるママ友づくり、パパ友づくりを目指し、夫婦で育児が楽しくなる全4回のプログラムで開催しました。

1回目は那覇市の子育て支援について。2回目はママだけ参加のカラーコミュニケーションヨガ。ヨガと色彩心理コミュニケーションでママの心も身体もスッキリ。3回目の「パパのスイッチどこにある」はパパだけの時間。女性は1日に2万語話さないとストレスを感じるのでママのお話は聞いてあげることやパパの育児休暇などの情報交換も行われ、「これからは育児休暇を取れるパパがカッコいい時代になればいいね。」とパパたちと話しみんな笑顔♪

最終回は夫婦参加の「お笑い子育てセミナー」。ニュース番組で特集が組まれるほどの人気助産師HISAKO先生とMARK先生の夫婦漫才のようなトークで受講生はみんな笑顔に！産後うつやホルモンバランスの変化によるママのイライラなどを専門家として話し、先輩パパやママとして楽しい子育てについてアドバイスもあり、新米パパやママの心が軽くなったようでした。

担当としては、どの回もとても楽しく、対面講座が開催できず受講生と直接会うことはできませんでしたがメールでの交流が受講生との距離を近くした講座でした。・・・終わってしまったのがさみしい。

オンライン講座ドタバタ記

講座中は何が起こるか分かりません・・・。

特にオンラインは、まだ取組み始めたばかりなので毎回のようトラブルが発生します。公民館職員なら共感できる!!オンライン講座トラブルあるあるをお伝えします。

① 講師が突然画面から消えてしまった(@_@)

理由→電波が不安定でネットが切れてしまったため！

対策→事前に電波状況は十分に確認することがとても重要です。

② 講師のパソコンがフリーズして動かなくなりました。

対応→バックアップ用に用意していた事務局パソコンでフォローしました。

対策→使用機材は出来れば予備も含めて準備しておくこと！

パソコンは2台以上準備しておくともトラブルが起こっても素早く対応しやすい！



サークル紹介

中央公民館には定期利用団体が29団体あり、今回はそのうち4団体をご紹介します。
新規入会・見学お待ちしております！お気軽にお問合せ下さい。



那覇英会話サークル



Hello!那覇英会話サークルへようこそ!

今、世界はとて近くなり、海外旅行をする方や、自分の身近な人が英語圏に住んでいる方が多いと思います。「英語が話せるといいなあ」と考えている方へ、当サークルをお薦めします。アメリカ人の先生を囲んで和気あいあいとクラスを楽しんでいます。週に一度、日常と違う時間と空間を私達と一緒に過ごしませんか。

活動日時：木曜日 19:30~21:30

さわやかサークル

「いつまでも若く美しくさわやかに」をモットーに、ヨガで健康づくりに励んでいる「さわやかサークル」です。毎週の活動はヨガのポーズを中心にストレッチ体操、呼吸法、指圧法を取り入れ楽しく続けています。いつの間にか、肩こり、頭痛、イライラ等の不快な症状がとれて若く美しくさわやかに、生き生きとした毎日を過ごしています。是非あなたも入会しませんか。

活動日時：木曜日 13:00~15:00



創作エイサー隊天之川

(ていんがーら)

幼児から大学生、ママたちのエイサーが大好きな仲間が集まっている創作エイサー隊です。**夜空のきれいな星々のように、一人ひとりが輝けること**を目標にしています。元気いっぱい頑張りますので、応援よろしく願います!!

活動日時：日曜日 10:00~12:00



本団は、「**音楽を通じて社会に貢献する。**」という主旨のもとに1961年「那覇琉米文化会館合唱団」として指揮者の宮里進正を中心に結成され、翌年現名称に改めました。

県合唱連盟の主催する合唱祭、コンクール等への積極的な参加、福祉施設への訪問演奏会等の活動を通じ県内合唱団の中心的役割を担ってきました。72年には沖縄タイムス芸術選賞を受賞。79年には西部合唱コンクールで金賞受賞。翌年も連続して金賞を受賞し、九州代表として全日本合唱コンクールに出場しました。メサイア演奏会は第一回から毎回参加しています。

活動日：木曜日 19:30~21:30

那覇混成合唱団



開催予定の講座 (10月~12月) NEW!!

【受付終了】脳とからだをイキイキ!元気アップ大作戦!!

内容: 筋力アップや習字のオリジナル作品作りです。
日程: 10/5(火)、10/12(火)、10/19(火)、10/26(火)
※各 10時~12時

【受付終了】読み聞かせボランティア養成講座

内容: 読み聞かせの基礎を学びます。
日程: 10/13(水)、10/20(水)、10/27(水)、
11/2(火)、11/9(火) ※各 10時~12時

【受付終了】聴いて!観て!五感で楽しむ!琉球伝統芸能

内容: 歌三線、琉球舞踊、組踊について学びます。
日程: 11/30(火)、12/7(火)、12/14(火)、12/21(火)
※各 15時~17時

【募集予定】ウォーキング講座

内容: ウォーキングで運動習慣を身に着けます。
日程: 12/9(木)、12/16(木)、12/23(木)
※各 19時~21時

講座の詳細は、那覇市中央公民館(098-917-3442)までお問い合わせください。

※緊急事態宣言等により講座の延期・中止・内容を変更する場合があります。

中央公民館NEWS

コロナの収束を願って



臨時休館が続いている中で迎えた七夕。一日も早く元の状態に戻れる日を願いたくさんの短冊に願いを込めました。皆さんの願いごととも叶いますように...♥

“階段アート”がお目見え!



当館の階段を“楽しい階段”にしようと作製しました。これからも季節感を取り入れた階段アートをお楽しみに(^.^)v

中央公民館の季節の風景



9月も後半になると朝夕の風に何となく秋を感じます。

ここ与儀公園でも那覇市花「ブーゲンビリア」の下で会話を楽しむ姿や散歩を楽しむ市民の姿を多く見かけるようになりました。季節は夏から秋へとバトンタッチ!ほかにも色とりどりの花々が目を楽しませてくれていますよ!!



公民館を利用してみませんか

那覇市内に在住・在勤・在学する人で、営利目的、政治・宗教活動を目的としない学習する個人及びサークル等の団体の人ならどなたでも利用できます。まずはお電話で空き状況をご確認ください。

ホール



収容人数:300人程度(100名※)
用途:学習会・研修会・講演会・展示会等
備品:グランドピアノ・スクリーン・
テーブル・イス・ホワイトボード
使用料(1時間あたり):
室料930円/冷房料300円

会議室



収容人数:15人程度(8名※)
用途:学習会・研修会・会議等
備品:テーブル・イス・ホワイトボード
使用料(1時間あたり):
室料160円/冷房料100円

※新型コロナウイルス感染症予防のため当面の間、利用人数の制限を行っています。ご利用にあたっては予防対策の徹底をお願いします。

編集後記 100号を編集するにあたって過去の相思樹を振り返ると、地域のみなさん、サークルのみなさん、公民館職員の思いがたくさんつまっていました。これからも思いをつなげて200号目指して頑張ります!(与儀)